

交通騒音

自動車騒音に係る環境基準の達成状況を把握するために、交通騒音の実態調査を行っています。
令和2年度は、県道島田岡部線(旧一般国道1号線)、一般国道1号線(藤枝バイパス)を調査しました。

県道島田岡部線(旧一般国道1号線)交通騒音測定結果

(単位：デシベル)

時間の区分	環境基準	H28	H29	H30	R01	R02
昼間(6時~22時)	70	67.0	67.8	63.2	63.1	62.4
夜間(22時~6時)	65	62.5	64.9	61.6	58.4	57.6

一般国道1号線(藤枝バイパス)交通騒音測定結果

(単位：デシベル)

時間の区分	環境基準	H28	H29	H30	R01	R02
昼間(6時~22時)	70	測定装置故障のため欠測	59.3	55.9	55.6	54.7
夜間(22時~6時)	65		52.8	53.1	54.2	53.4

幹線道路に面した地域の環境基準の達成状況を把握するため、交通騒音調査を行っています。
令和2年度は、以下の路線を対象に調査しました。

幹線道路別環境基準の達成状況

調査日時：令和2年12月8日(火)~9日(水)

令和3年2月16日(火)~17日(水)

(単位：戸、dB、%)

調査路線名 (調査地点)	環境基準 (沿道)	測定値	環境基準 (背後地)	測定値	住居 戸数	基準値 以下	基準値 超過	達成率
新東名高速道路 (岡部町村良722-1付近)	昼間 70	53	65	47	17	17	0	100
	夜間 65	53	60	43		17	0	100
新東名高速道路 (下之郷1268-20付近)	昼間 70	56	65	47	85	85	0	100
	夜間 65	55	60	49		85	0	100
一般国道1号 (仮宿669-8付近)	昼間 70	55	65	50	29	29	0	100
	夜間 65	49	60	46		29	0	100
藤枝停車場線 (青木一丁目21-8付近)	昼間 70	61	60	48	330	330	0	100
	夜間 65	54	55	40		330	0	100
島田岡部線 (水守一丁目8-1付近)	昼間 70	66	65	60	761	760	1	99.9
	夜間 65	62	60	49		760	1	99.9

令和3年版 ふじえだの環境(概要版)

編集 藤枝市環境水道部 生活環境課

〒426-0026 藤枝市岡出山二丁目15-25

電話：054-643-3681 FAX：054-631-9083

令和3年版

ふじえだの環境

概要版

藤枝市

快適な生活環境の確保

～健康で安心な暮らしを守ります～

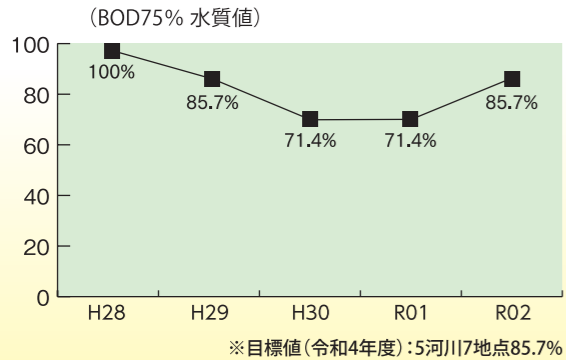
環境保全調査結果の概要

- ・静岡県環境基準適用河川は、瀬戸川をはじめとして市内に5河川あります。令和2年度の環境基準達成状況(BOD75% 水質値)は85.7%となっています。
- ・令和2年度に市民から寄せられた苦情の件数は32件あり、大気汚染と騒音の苦情が11件ずつ、次いで悪臭が6件、水質汚濁が4件ありましたが、そのほとんどは解決されています。
- ・令和2年度の大気測定結果では、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素及び二酸化窒素の環境基準の達成率が100%となっています。
- ・令和2年度の交通騒音調査結果では、県道島田岡部線(旧一般国道1号線)、一般国道1号線(藤枝バイパス)において実施し、それぞれ環境基準を達成しています。また、自動車騒音の常時監視による面的評価調査結果では、新東名高速道路、一般国道1号、藤枝停車場線において環境基準を達成していますが、島田岡部線においては達成率が99.9%となりました。

水質の状況

公共用水域の水質調査として12河川18箇所、水質(pH、BOD、SS、ダイオキシン類等)の調査を行い、河川水質の汚濁状況について把握しました。また、公共用水域に水を排出する事業場の排水調査を実施し、令和2年度は34事業場の調査を行いました。

水質汚濁に係る環境基準の達成状況



河川水質調査

苦情発生状況

種類	年度	H28	H29	H30	R01	R02
大気汚染		15	13	9	10	11
水質汚濁		8	5	0	3	4
騒音		16	12	8	11	11
振動		0	2	0	1	0
悪臭		9	8	12	8	6
その他		0	3	2	1	0
合計		48	43	31	34	32

大気測定と光化学オキシダント

環境大気測定局(藤枝市高柳)で大気汚染の常時監視を行っています。二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素及び二酸化窒素の大気汚染に係る環境基準は全て達成しています。

また、紫外線が強く、気温が高い期間は、光化学オキシダントが発生しやすくなるため、光化学オキシダントの監視の強化を図り、注意報などが発令された場合には市民の皆様と同報無線などでお知らせします。令和2年度の監視強化期間は、5月1日から9月30日の間で、当該地域(志太・川根地区)では、注意報の発令はありませんでした。



環境大気測定局(藤枝市高柳)

大気汚染に係る環境基準の達成状況

物質名	年度	H28	H29	H30	R01	R02
二酸化硫黄		○	○	○	○	○
浮遊粒子状物質		○	○	○	○	○
一酸化炭素		○	○	○	○	○
二酸化窒素		○	○	○	○	○

※目標値(令和4年度):全物質100%

光化学オキシダント注意報発令回数・発令日

	年度	H28	H29	H30	R01	R02
注意報発令回数		0	0	0	0	0
発令日		-	-	-	-	-

ダイオキシン類

市庁舎屋上で、大気中のダイオキシン類の測定を年2回、5月と11月に実施しています。

環境中のダイオキシン類の測定結果

(単位: pg-TEQ/ m³)

測定月	環境基準	H28	H29	H30	R01	R02
5月	0.6	0.0048	0.0084	0.0056	0.0058	0.0062
11月		0.0084	0.0043	0.0074	0.0052	0.0044

酸性雨

酸性雨については、6月から9月までを監視期間とし、市庁舎屋上で雨水を採取して、pH測定を行っています。

※酸性雨…自動車の排ガス等による大気汚染により酸性になった雨で、森林の立ち枯れや湖沼生物の減少などの被害をもたらします。通常pH5.6以下を酸性雨と呼びます。

降雨のpH測定値

月別	年度	H28	H29	H30	R01	R02
6月	平均	4.73	4.48	4.78	4.37	4.59
	最低	4.20	4.18	4.69	4.33	4.16
7月	平均	4.45	4.39	4.22	4.28	3.83
	最低	3.40	4.39	3.70	4.06	3.31
8月	平均	4.20	4.54	4.76	4.37	4.38
	最低	3.44	4.22	4.03	3.92	4.38
9月	平均	4.14	4.25	4.54	4.73	5.54
	最低	3.68	4.04	4.24	4.30	5.54